

調布駅前広場における

環境空間としての広場機能の方向性



平成25年7月作成の調布駅前広場検討図の考え方

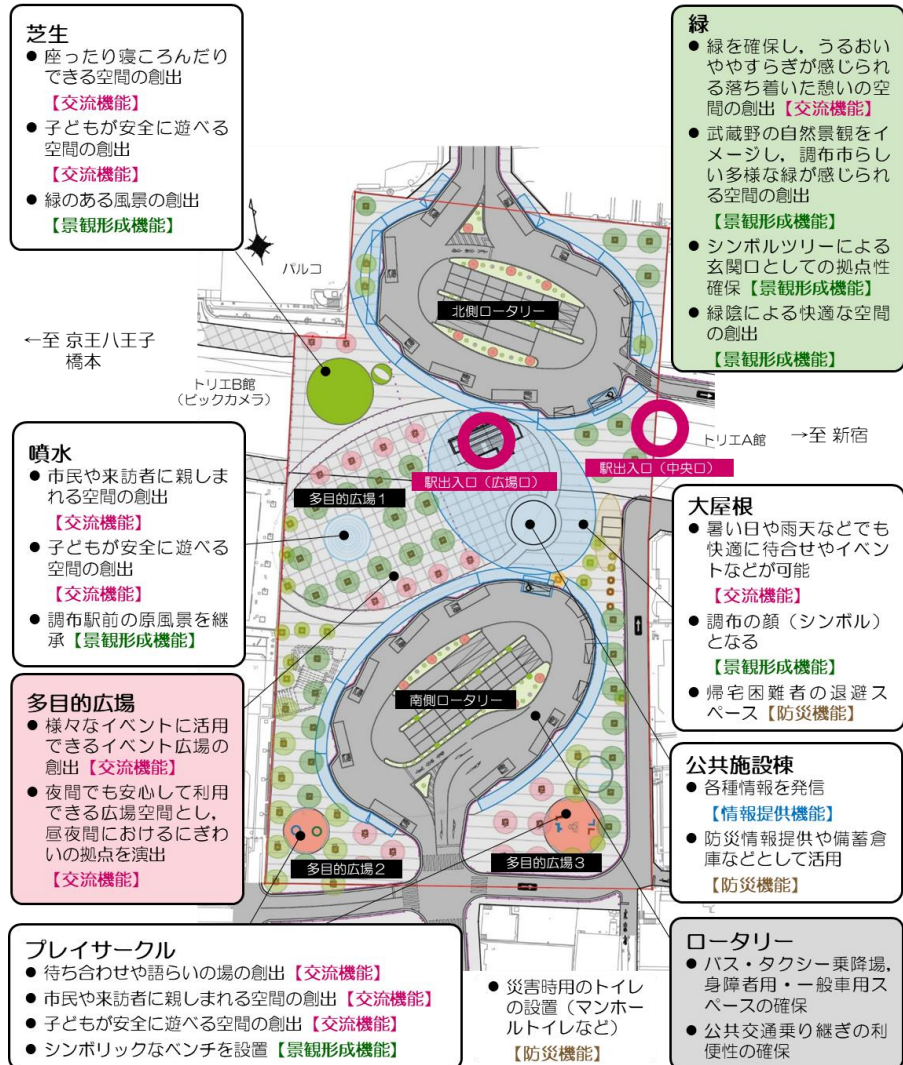
- 『交通結節機能』のみを重視するのではなく、『環境空間としての広場機能』を併せもつ駅前広場とする
- 『環境空間としての広場機能』には、4つの機能をもたせて各施設等を配置する

調布駅前広場

道路としての交通結節機能

環境空間としての広場機能

- ① 交流機能
- ② 景観形成機能
- ③ 情報提供機能
- ④ 防災機能



計画作成から7年・地下化から8年が経過し、市民意識に変化

- 鉄道の地下化や線路の撤去により、調布駅周辺の南北の市街地一体化が目に見えるようになったこと
- トリエ調布の開業（H29）などにより、駅周辺の賑わいが高まり、歩行者動線等が大幅に変化したこと

年度	
H11(2000)	「中心市街街づくり総合計画」策定
H21(2009)	「中心市街地デザイン・コンセプト」策定、調布駅前広場検討会報告
H22(2010)	関係機関協議
H23(2011)	調布・布田・国領駅前広場等検討報告会
H24(2012)	鉄道の地下化
H25(2013)	調布駅前広場検討図公表・警視庁協議完了
H26(2014)	事業認可取得・調布駅前広場事業説明会、線路撤去完了
H27(2015)	北側ロータリー街築工事詳細設計
H28(2016)	調布駅北側駅前広場街築工事説明会、北側ロータリー街築工事着手
H29(2017)	
H30(2018)	
R 1(2019)	市民参加（オープンハウス、市民アンケート調査、市民検討会）
R 2(2020)	<u>関係機関等協議・市民参加・修正設計・整備計画図策定</u>
	}
R 7(2025)	



4つの広場機能に新たな視点を

○これまでの、『環境空間としての広場機能』の4つの機能に、新たな視点を加え、機能の更新を図る

調布駅前広場

道路としての交通結節機能

環境空間としての広場機能

① 交流機能

② 景観形成機能

③ 情報提供機能

④ 防災機能

新たな視点

歩行者動線等の考慮

暑さ対策等環境への配慮

情報技術の高度化への対応

イニシャルコスト・
メンテナンスコストの縮減

新型コロナウイルスによる
新しい生活様式への対応

庁内における広場機能の再検討

- 市民意識の変化や環境の変化を踏まえ、広場機能の必要性・費用等の視点から再検討を行い、現在必要な機能を整理する
- 調布駅前広場検討図（H25.7）を修正し、整備計画図素案を作成する
- 検討に当たっては、調布駅前広場とグリーンホールが調和し、一体性のある整備となるように検討を進める

1 検討の進め方

調布駅前広場の設えに関して、今年度末に公表する整備計画に反映させるため、両副市長及び庁内関連部長で会議を開催し、協議・調整・決定をしていく

※これまでに8回開催

2 協議内容

調布駅前広場の設えに関して、調整が必要な事項

※大屋根、公共施設棟、情報発信機能、トイレ、などについて、設置の有無、仕様・形状、整備主体、施設の将来管理者を協議する。

3 スケジュール

R4年度から電線共同溝の工事に着手するため、R3年度に地上部及び地下部の詳細設計を実施する必要がある。

このため、R2にすべての機能の設置の有無・配置・仕様を決定する。

広場機能の方向性

○これまでの間の、市民検討会やオープンハウスなどのご意見や、庁内協議を踏まえた方向性を検討

	方向性
大屋根	<p>○大屋根は<u>設置しない</u></p> <p>○高齢者、障害者等の移動等の円滑化の観点から、代替機能として、雨天時に傘をささずとも雨に濡れることなく移動できる動線を確保する</p> <p><代替機能></p> <ul style="list-style-type: none"> ・広場口と南北ロータリーをつなぐ<u>連続的な上屋を設置</u>する ・広場口のひさしとの連携を図り、滞留スペースとなる上屋を設置する ・上屋は、車両等の行き来ができるように一部を高くする
噴水	<p>○噴水は<u>設置しない</u></p> <p>○暑さ対策の観点から、<u>ドライミスト等の設置を検討</u>する</p>
公共施設棟	<p>○公共施設棟は<u>設置しない</u></p>
観光案内機能 市政情報発信機能 公共交通案内 公共サイン	<p>○当面は現在の観光案内所（ぬくもりステーション）を活用し、駅前広場内（地上）でその機能の<u>単独での設置は行わない</u>なかで、観光案内機能のほか、市政情報発信機能、公共交通案内及び公共サインなどの機能を確保することを検討する</p> <p><現行機能の確保の方策></p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>土日祝日に観光案内ブースを設置</u>する方向で調整を進める ・<u>デジタルサイネージや最新技術</u>を活用し、イベントや観光スポットなどの観光情報の案内、交通案内及び市政情報を総合的に発信する
トイレ	<p>○<u>原仮設位置付近に設置</u></p> <p>○グレードや仕様は今後決定する</p> <p>○管理方法は今後決定する</p>
マンホールトイレ	<p>○<u>駅前広場を含む周辺に設置する</u></p> <p>○周辺の一時収容可能施設のトイレ不足を解消できる程度の基数を設置する</p>